

高岡市教育委員会令和7年6月定例会会議録

1. 開議・閉議年月日及び場所

令和7年6月25日（水）
開会 午後1時30分
閉会 午後2時10分
高岡市役所8階802会議室

2. 教育長及び教育長職務代理者

教 育 長	近 藤	智 久
職務代理者	長 尾	順 子

3. 出席委員の氏名

1 番	藤 重 歩
2 番	長 尾 順 子
3 番	成 瀬 隆 倫
4 番	永 岩 聡
教育長	近 藤 智 久

4. 欠席委員の氏名

なし

5. 事務局出席者

教育次長	村 上 彰
教育総務課長	芹 山 奈 緒 樹
教育次長（事）学校教育課長	津 田 久
生涯学習・スポーツ課長	高 山 篤 志
文化財保護活用課長	釣 和 洋
教育委員会参与	鳥 内 禎 久
教育センター所長	高 松 毅

6. 傍聴者

なし

7. 書記の氏名

野 吾 達 也
中 村 祐 太

【議事日程】

日程第 1 前回会議録の承認（5 月定例会）

日程第 2 教育長報告

日程第 3 報告第 6 号 臨時代理の報告について
（高岡市議会 6 月定例会に提出する議案に対する意見について）

日程第 4 その他

会 議 要 旨

令和7年6月25日（水）

午後1時30分、近藤教育長が開会を宣して議事審議に入る。

〔日程第1〕 前回会議録の承認

□ 先の5月定例会の会議録について、全出席委員が確認し、これに異議がなく、会議録として承認した。

〔日程第2〕 教育長報告

【学校教育課、教育センター】

・7月行事予定（資料No.1）

委 員： 高岡再発見講座等のような面白味のある研修は、以前からあったか。

事務局： 昨年から行っている。

委 員： 過去の自分の経験からいうと最も身になったのは、特別支援の研修だった。今も実施しているか。

事務局： 特別支援の研修は、6月に一度実施している。また、8月21日に通常級に在籍する子どものための特別支援に関する研修を予定している。

委 員： 去年は、木津小学校のみプールの実証実験を行っていたと思うが、今年は何の学校でやっているのか。

事務局： 高陵小と木津小がアクトス、伏木小の高学年が県総合プール、低学年と中学年がB&Gで実施している。

委 員： 県総合プールは、水深が深いイメージがあるが。

事務局： 水深が深いということで、高学年のみ利用させている。また、指導員の方々にも安全に留意いただいている。県総合プールとB&Gで行う水泳授業については、スポーツ協会や水泳協会の指導員に協力いただいている。

委 員： 専門の方が入られることによるメリットはどのようなことがあるか。

事務局： 教員の役割は主に安全確認の面に集中できるため負担減に繋がっている。また、専門の指導を受けられるということで、児童も楽しく水泳の授業ができていると伺っている。

委 員： 当日の送迎を見かけたがバスのスペックがやや立派であるように見受けられた。

事務局： そういった点も含め反省点があればしっかりと検証し、今後活かしてまいりたい。

【生涯学習・スポーツ課】

- ・ 7 月行事予定（資料No.2）

☐ 他に意見はなく、報告のとおり了承した。

〔日程第 3〕 報告第 6 号 臨時代理の報告について

（高岡市議会 6 月定例会に提出する議案に対する意見について）

委 員： 教育総合支援センターについて、場所的にやや奥まったところにあり、周辺道路環境もやや狭隘なような印象を受ける。

事務局： 教育センターが本丸会館にあったころから、旧平米小に支援センター設備があればというニーズがあった。また、今回本施設に通う子どもの保護者には、車を持っておられない方も多くおられるため、交通の利便性を優先した。加えて、適応指導教室に通う子どものために、落ち着いた広々とした環境が必要であった。

委 員： 送迎ができない親もいるので、公共交通機関が近くにあれば良いと考えていた。ただし、分かりにくい場所でもあるので、看板等の目印があれば良いと思う。

事務局： 関係部署との調整をしていく必要がある。

☐ 他に意見はなく、了承した。

〔日程第 4〕 その他

- ・ 令和 7 年 6 月定例会での質問及び答弁の概要（教育委員会関係）

☐ 全出席委員これに異議がなく、報告のとおり了承した。

午後 2 時 10 分、議事が終了したので教育長が閉会を宣した。